



商品番号7010
茶の実オイルイン ジェル
4,500円(税込4,950円)
●内容量/100g

令和6年夏、 「月のしずく」と茶実油が出合いました！

茶の実オイルイン ローション

茶の実オイルイン ジェル

令和6年7月、「月のしずく化粧品」のスキンケアに新しく2アイテムが加わりました。原料に使っている茶の実オイル(茶実油)成分記載は「チャ種子油」は、岐阜県揖斐川町の耕作放棄地のお茶畑から採取したものです。完全無農薬無肥料栽培だからこそ生まれた貴重な植物オイルが、「月のしずく」と相性がいいこともわかりました。抽出した茶実油は、抗酸化力や保湿力も期待でき、私たちは次世代のアンチエイジング成分として期待しています。



商品番号7000
茶の実オイルイン ローション
4,000円(税込4,400円)
●内容量/145mL

顔、首、腕など、全身のお手入れに。
「月のしずく」茶の実オイルイン ジェル

「ゆの里」から生まれたミネラルウォーター「月のしずく」をベースに、「月のしずく」をベースに、国産生搾りの茶の実オイル※「キセキの滴」と、6種類の植物オイルを配合。水に油を高配合する独自の乳化処方により、しっとりした保湿感が期待できる化粧品です。つけた瞬間から、もっちりした柔らかいお肌になります。

洗顔後、適量を手にとり、たっぷりお使いください。



ジェルのパックがおすすめです。お顔にローションをつけた後に厚めにジェルを塗って、3等分した「月のしずく ウォーターシート」でパック。最後に「神秘の水夢」をスプレーして約10分おきます。

商品番号7010
茶の実オイルイン ジェル
4,500円(税込4,950円)
●内容量/100g

配合成分/水、プロパンジオール、ベンチレンジコール、グリセリン、アロエベラ葉エキス、オウゴン根エキス、オタネニンジン根エキス、カンゾウ根エキス、ナツメ果実エキス、ホウセンカエキス、マヨラナ葉エキス、ユキノシタエキス、レモンガラス葉/茎エキス、ワイルドタイムエキス、シロキクラゲ多糖体、チャ種子油、スクワラン、ホホバ種子油、ローマカミツレ花油、ヒアルロン酸Na、ポリクオタニウム-51、BG、(アクリレート/アクリル酸アルキル(C10-30))クロスポリマー、ベタイン、エチルヘキシルグリセリン、フェノキシエタノール、水酸化K、クエン酸、クエン酸Na、フィチン酸、キサンタンガム、カルボマー
※チャ種子油(保湿成分)

動物由来成分、パラベン、合成香料、合成着色料、鉱物油、石油系合成界面活性剤不使用。



日焼けした腕や年齢が出やすい手の甲にも。お顔のパックと同様に、最後に「神秘の水夢」をスプレーします。

お肌の状態にあわせてお使いください。

「茶の実オイルイン ローション」も「茶の実オイルイン ジェル」も、「月のしずく化粧品」の基礎ラインに組み込んでいただけます。

洗顔後は、「茶の実オイルイン ローション」と「茶の実オイルイン ジェル」をおつけください。最後に保湿クリームをおつけいただくとさらに保湿力がアップします。



「月のしずく」茶の実オイルイン ローション

オイルを抱き込んだ乳白色の保湿ローションです。
「月のしずく」茶の実オイルイン ローション

「ゆの里」から生まれたミネラルウォーター「月のしずく」をベースに、国産生搾りの茶の実オイル※「キセキの滴」と、6種類の植物オイルを配合。水に油を高配合する独自の乳化処方により、しっとりした保湿感が期待できる化粧品です。つけた瞬間から、もっちりした柔らかいお肌になります。

洗顔後、適量を手にとり、たっぷりお使いください。



「月のしずく」が茶の実オイルを抱き込んで、しっとりした保湿感が持続します。

商品番号7000
茶の実オイルイン ローション
4,000円(税込4,400円)
●内容量/145mL

配合成分/水、グリセリン、プロパンジオール、チャ種子油、ヒアルロン酸Na、スクワラン、セイヨウアカマツ球果油、ビャクダン油、グレープフルーツ果皮油、ローマカミツレ花油、クスノキ葉油、ミリスチン酸ポリグリセリル-10、ジステアリン酸ポリグリセリル-10、ラウリン酸ポリグリセリル-10、シクロヘキサン-1,4-ジカルボン酸ビスエトキシジグリコール、キサンタンガム、クエン酸Na、クエン酸、ヒドロキシアセトフェン、フェノキシエタノール、トコフェロール
※チャ種子油(保湿成分)

動物由来成分、パラベン、合成香料、合成着色料、鉱物油、石油系合成界面活性剤不使用。

わずか10%しか採取されない「キセキの滴」。

茶実油の可能性は、無限大です。

茶実油のふるさと、岐阜県掛斐川町春日地区は、「岐阜のマチュピチュ」といわれる風光明媚なところ。標高300メートルの小高い傾斜地から眺めると、耕作放棄地の畑はすぐわかります。

一般的には丸く整えられる茶畑ですが、「岐阜のマチュピチュ」から見下ろす茶畑は、私たちの背丈もある樹木のような伸び盛り。遠くから見ると不揃いな小山に見えます。茶畑を維持し、良い茶葉を作るためには肥料は必須。ただし、お茶の木は肥料をやると葉に栄養がいくため花や実がつきにくくなります。肥料をやらずに手入れをしない茶畑だからこそ、白い花が咲き、ようやく茶の実となるのです。

掛斐川町は、昔はお茶の産地でしたが、高齢化で今では茶農家も減少し、耕作放棄地が目立ちます。お茶の実の活用は、そんな地域の活性化にも役立っています。

「浸透したあとに、肌が若返ったよな感じがしますね。これは今までの基礎化粧品にはなかった体感です」と、ちよつと興奮気味に言います。

「月のしずく化粧品」の開発では、これまでいくら効果が高いと謳われた成分でも、お水との相性が悪ければ化粧品としては成立しませんでした。

今回、開発したのも同じこと。「月のしずく」との処方バランスがカギでした。

商品はローション(化粧水)とジェル

とはいえ、油として搾れるのはわずか10%。黄金の茶実油は、私たちにとっては宝物のような貴重な出会いに思えました。

「月のしずく」との相性抜群。強い抗酸化作用でアンチエイジングの救世主に?!

緑茶といえば、日本が世界に誇るジャパンブランド。近年、茶葉がもつカテキンの効果もクローズアップされ、ますます評価はうなぎ登りですが、油である茶実油は、なぜスキンケアに適しているのでしょうか?



の2種類です。とくにローションは、オイルと有効成分が「月のしずく」によつて混然一体となり、お水が茶実油を抱き込む感じ。きれいに白濁し、使えば使うほど肌が生き返る感覚なのです。

ジェルは、まさに水そのもの。保湿成分の茶実油をしつかり水の層が保持し、お肌に浸透しながらバリアします。

現在、「ゆの里アコアフォトミクスラボ」では、これらを科学的に分析・解



それは、抗酸化力があるといわれるビタミンEの含有量がずば抜けて高いからです(下の図)。お茶の木はツバキの仲間。ツバキ科の実から採れる椿油も昔から広く愛用されていますが、その椿油の約2倍もビタミンEが豊富に含まれているのです。グラフを見ると大豆油やオリーブ油と比較しても群を抜いています。また、水分や油分を保持し、肌をやわらかくするオレイン酸が60%を占め、保湿力もあります。

手の甲に茶実油を1滴落としてすりこむとベタつくことなく、ぐんぐん肌に浸透する感じ。そこに「月のしずく」を加えて乳化すると、さらに浸透度が増すようなのです。

開発に携わったコスメ事業部の責任者、安倍善子は



析して水の働きをデータ化しています。みなさまにご報告できるのもまじか。ぜひ、ご期待ください。

肌年齢が気になる方こそ、ぜひ、おすすめします。

コスメ事業部 責任者・安倍善子

今回、茶の実化粧品の商品化にあたり、原料の茶実油の現場を見たいと岐阜県掛斐川町まで行ってきました。



(取材は2024年5月)

茶の実オイル「茶実油」に魅かれたのは、種子がもつ力です。耕作放棄地という環境があったからこそ生まれたお茶の実は、自然からの贈り物に思えたのです。何十年も無肥料無農薬で育った種子の力強さは、想像以上でした。

完成した「茶の実オイルインローション」と「茶の実オイルインジェル」は、試作段階から、予想を超えた使用感にワクワクしながら試していました。

「ゆの里」に求められる多くのお客様にも満足いただけるように、これまでの化粧品同様、低刺激処方なのはもち

ろんのこと、やさしさの中にも力強さを求めている私の思いにびつたりの化粧品が生まれたと自負しています。水に油を高配合するという独自の乳化処方に加え「月のしずく」がベースなので、さらにお水がオイルをやさしく包み込み、浸透力と保湿力が増したと実感しています。

私もこれまでの「月のしずく化粧品」と併用し、使い始めてすぐにしっとりとした潤い感と、今までは違う翌朝の肌のハリを感じました。肌年齢が気なりだした方に、ぜひおすすめしたいアイテムです。

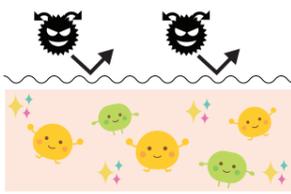
肌の善玉菌が増えて、悪玉菌が減ると?

肌の水分量が UP



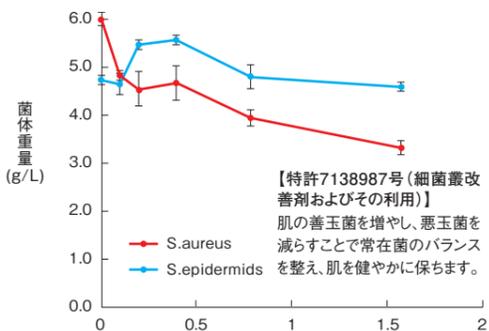
善玉菌・悪玉菌のバランスがいいと自然の力で保湿成分を作り出して、お肌はしっとりします。 ※肌のイメージ図

肌の免疫力が UP



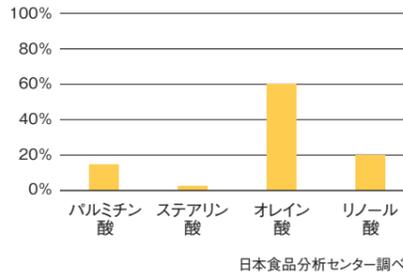
善玉菌たちが雑菌などによる外からの攻撃も、バリア機能で守ってくれます。 ※肌のイメージ図

優れた保湿効果、バリア機能を発揮



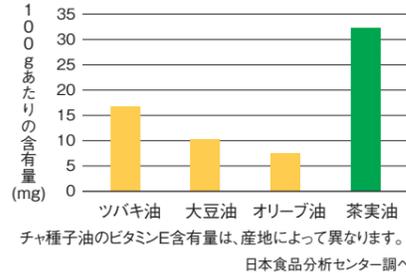
さらっとしていてベタつかない

脂肪酸割合



抗酸化力

ビタミンE含有量比較



保湿力

角層水分量の変化率

